

新しい公共フォーラム
 (仮題) ～共助の社会を目指して、今、私たちにできること～

1 目的

新しい公共支援事業として取り組んだ成果の普及を図り、今後のNPO等の活動に活かしてもらおう。また、今後「共助の社会」の実現を目指していく上で、NPOには何が求められているか、市民には何ができるのかを考える機会とする。

2 ターゲット

NPO等を中心とする県民

3 日時

平成25年9月7日(土) 13時～17時30分

4 場所

神奈川県庁本庁舎3階大会議場

5 コーディネーター

萩原なつ子会長 (※総合司会を別途手配)

6 内容

1部 13:00～14:50

●本日の趣旨及び新しい公共支援事業の概要説明(10分) [NPO協働推進課長]

●事例報告(100分) 1事業25分×4セッション [会長×報告者]

- ・新しい公共支援事業で実施した4つの事例を報告
- ・報告後、会長が、成果や課題をさらに聞き出す。

① マルチステークホルダープロセスで課題解決につながる(モデル事業)

NPO法人ディスカバーブルー×真鶴町立遠藤貝類博物館

② 活動基盤の強化が成長につながる(活動基盤強化プログラム)

(株)ファンドレックス×NPO法人NPOサポートちがさき

③ デザイナーとの協働が寄付につながる(寄附促進に向けたNPO認知度向上)

NPO法人横浜コミュニティデザイン・ラボ

④ ネットワークで新しい価値創造につながる(多様な主体による交流促進)

NPO法人農家のこせがれネットワーク

●休憩(10分)

2部 15:00～17:30

●かにやおの登場・紹介、表彰、記念撮影(20分) [会長×知事×かにやお]

- ・かにやお着ぐるみの登場、紹介
- ・新しい公共支援事業を実施したNPO等に「かにやお」から、「みんな、よくがんばったにや」と、「いいにや賞」の表彰状をプレゼント
- ・「かにやお」と知事・会長、そしてNPO等と一緒に記念撮影

●ワールド・カフェ(130分) [古瀬正也氏(古瀬ワークショップデザイン事務所)による進行]

NPO等の非営利活動を行う上でぶつかる課題を乗り越えるためにはどうしたらよいか等について話し合う。

- ・導入
- ・3ラウンド
- ・全体共有